

「チームワークで支える病院医療」という演題で、ご講演を頂きました。医療報酬が過去最大幅で引き下げられ、医療を取り巻く経営環境が益々厳しくなっていく中で、病院経営の問題点は何か、病院医療にとって何が大事で、病院職員は何をすべきなのかについて重要なヒントを与えて頂きました。

一般演題においても、県内各施設から「クリティカルパス」「チーム医療」「医療安全／院内感染」その他幅広い分野で21題の演題が出され、会場内で活発な意見交換がなされ、盛会のうちに会を終えることができました。

この学会をとおして、各病院の医療の質の向上に少しでも寄与できたのではないかと思います。

第5回神奈川地方会

当番世話人：済生会若草病院院長 相馬民太郎



会場風景

平成18年3月11日横浜市開港記念会館において、「安全・信頼・納得の医療を模索する」と題して開催されました。発表は45題(口演32題、ポスター13題)で、例年に比べNSTや薬剤管理に関連しての発表が多かった

のが特徴的でした。特別講演は横浜市病院経営局長の岩崎榮先生にお願いし、また済生会横浜市南部病院保坂洋夫院長から医療の質奨励賞受賞の報告などが行われました。参加者は延べ約400名でした。

第8回熊本地方会

当番世話人：医療法人金澤会 青磁野リハビリテーション病院 理事長 金澤知徳



会場風景

平成18年3月11日(土)午後、医療マネジメント学会第8回熊本地方会を熊本学園大学において開催致しました。「患者視点の地域完結型医療連携を探る」をメインテーマに、約300名の参加がありました。

一般演題は27題で、2会場に分かれて実践的な研究が発表され、また、ポスターセッションは28題の展示があり、限られた時間の中、熱心な質疑応答が行われました。

シンポジウムでは、「地域における医療連携システムの追求」のテーマのもと、「地域連携クリティカルパスの概念と作成・活用のポイント」の発表後、大腿骨頸部骨折および脳血管障害における連携パスの現状と課題を急性期病院、回復期リハビリテーションの立場からそれぞれ発表があり、活発な討議が行われました。

また、特別講演として、厚生労働省医政局 指導課長の谷口隆氏に、「患者の視点に立った医療提供を目指して—第5次医療法改正—」をテーマに大変有意義なお話をいただきました。

最後に、関連事務局並びにご協力頂きました多くの方々に感謝申し上げます。

第4回山口地方会

会長(当番世話人)：厚生連周東総合病院院長 守田知明



会場風景

平成18年3月18日(土)、周東総合病院内の新装になった東館7階講堂で第4回医療マネジメント学会山口地方会が開催されました。今回は、「医療サービスの“今”と“これから”～質の標準化と向上を目指して～」のテーマで行われ、190名の参加がありました。

第1部は4人の演者によるシンポジウム、「これからのチーム医療～病院から地域へ～」が行われました。病院内の医療からリハビリテーションへの連携、回復期リハと在宅リハの連携、生活支援のための病院間の連携、病院と訪問看護ステーションの連携など様々な連携によるチーム医療が紹介され活発な討論が行われました。第2部一般演題は、4セッション15題の発表があり、時間を延長して熱い質疑が続きました。

クリティカルパス展示は少数でしたが、カラー印刷や写真を取り込んだものなど視覚的にわかりやすい多彩なクリティカルパスが多く見られました。

地方会に先立つ幹事会で、次回の開催は岩国市医療センター医師会病院長内山哲史会長のもと平成19年2月24日(土)、岩国市シンフォニア岩国において開催されることが決定しました。

第5回長野地方会

当番施設：JA長野厚生連小諸厚生総合病院院長 小泉陽一



会場風景

第5回日本医療マネジメント学会長野地方会は、平成18年5月20日(土)長野県佐久勤労者福祉センターを会場に、51施設234名の参加者をもって開催させて頂きました。今回の本地方会は、第6回長野県地域医療連携協議会と共同で開催し、特別講演2題、教育講演1題、シンポジウム報告1題・発表4題を著名な先生方からご講演を賜ることができました。

特別講演Ⅰでは、「クリティカルパスと記録および質の管理」と題して、済生会熊本病院副院長・TQMセンター長：副島秀久先生よりご講演を頂き、特別講演Ⅱでは、「平成18年度診療報酬改定と医療連携」と題して、厚生労働省保険局医療課企画官：福田祐典氏よりご講演を頂きました。

さらに、教育講演では、「二十一世紀の医療連携と連携パス」と題して、国際医療福祉大学附属三田病院副院長・国際医療福祉大学院教授：武藤正樹先生よりご講演を頂きました。

「地域連携パスについて」をテーマとしたシンポジウムでは、小諸厚生総合病院・看護師：小林美津子氏より報告があり、鹿教湯病院・副院長：泉従道先生、東京女子医科大学病院・地域医療連携室係長：下村裕見子氏、佐久総合病院・地域医療